

Otellユーザー各位

個人情報漏えいの可能性についてのお詫びとお知らせ

(9/24追記) 追加調査をいたしましたので、更新内容を追記しております。

この度、Otellのサイトに向けて脆弱性の指摘をユーザーから報告を受け、内部で確認を行ったところ、特定の知識がある第三者がユーザー情報を閲覧する機能を經由して特定の項目（姓名(漢字)、性別、e-メール、生年月日、住所(郵便番号)、家族構成、電話番号）が閲覧できることが発覚いたしました。

それに対する調査ならびに対応を公表いたします。

過去本件による個人情報漏えいがあったか調査を行いましたアクセスログから判別することは困難であり、個人情報漏えいの事実を確認することができませんでした。脆弱性に関しては既に対応が完了しており、現時点での被害報告はございません。

Otellになりすました連絡にはご対応されませんようご注意ください。

このたびはユーザーや関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけする事態となり、心よりお詫び申し上げます。

今後は再発防止の対策を徹底いたします。

今回の経緯と内容および対策につきまして、下記のとおりご報告いたします。

---

## 記

### 1.経緯

- 2021年8月30(月)
  - 16:32
    - 第三者より電話にて、個人情報漏えいの可能性がある旨を報告
    - 運営側でも確認した結果、事実であることを確認
  - 18:45
    - 調査を行い、原因を特定し、修正
      - サイトに緊急メンテナンスメッセージを表示
      - サイトの設定を変更し、リリース
      - 個人情報が閲覧できていないことを確認
      - 緊急性のある修正を完了
        - 関連修正箇所を継続調査
- 2021年8月31日(火)
  - 20:00
    - 関連修正箇所のメンテナンスを実施

- 特定の知識を用いることで個人情報を閲覧する機能を  
経由し、個人情報を閲覧される恐れのあるURLを削除
- 2021年9月7日(火)
  - 18:30
    - 第三者による情報提供により、第三者が取得しうる可能性を示唆したユーザの内部一意IDを用い、技術的に細工が施された特殊なURLを生成することでユーザーに成り済ますことができる可能性を確認
- 2021年9月17日(金)
  - 20:00
    - 原因を特定し、修正

## 2.調査結果

脆弱性が存在した期間

2021年1月26日～2021年9月17日

脆弱性が利用された形跡

脆弱性を利用するためには、特定の知識を用いることでユーザー情報を閲覧する機能を經由する必要があります。脆弱性を利用した機能へのアクセスをログから調査を行いました。が、正常な実行と不正な実行とを区別することができず、不正なアクセスが存在しないことを断言することができませんでした。

影響範囲（最大）

ログから不正なアクセスが特定できなかったため、現時点での最大の漏えい可能性はそれぞれ以下の通りでございます。

姓名(漢字)  
性別  
e-mail  
生年月日  
住所(郵便番号)  
家族構成  
電話番号

(現在のユーザー総数2864人)

## 3.原因

特定の知識を用いることでユーザー情報を閲覧できる機能が公開状態でありました。

## 4.対応状況

脆弱性に対する対応は全て完了しております。

## 5.Otellユーザーの皆様へのお願い

Otellからユーザーに対して個人情報を聞き出す、パスワード等の変更を要求するなどの個別連絡は一切いたしません。Otellになりすました連絡にはご対応されませんようご注意ください。

#### 6.本件に関するお問い合わせ窓口

大変お手数をお掛けいたしますが、下記メールアドレスよりご連絡いただきますようお願い申し上げます。

Otell事業責任者 富士茜音  
ガイアックス個人情報保護責任者 岡本和也  
info@otell.jp